ご来賓あいさつ（要旨）

〝活躍することが健康寿命の増進、地域の活力〟

四日市市 市長
森　智広　様

令和五年度定時総会の開催おめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと豊富な知識や経験を地域活動に活かしていただいており、誠にありがとうございます。子供の一時預かりやまた高齢者の方への生活支援など様々な世代が大変お世話になっており、四日市市の市民生活を支えていただいております。

皆様が活躍する場面によく遭遇しますが、そこでも元気をいただいております。

これからも市民の為、四日市市の為にご協力いただければと思っています。

さて、新型コロナウイルスも段階が変わり、社会活動が活発化してまいりました。会員互助会も非常に活発に活動されていると聞いております。是非ともシルバー人材センターの皆様におかれましては外へ出て様々な場面で活躍していただければ健康寿命の増進、地域の活力にも繋がっていくと思います。

最後にシルバー人材センターの益々のご発展と皆様のご健勝を祈念申し上げます。

〝地域に求められるシルバー人材センターに〟

四日市市議会 議長
樋口　龍馬　様

四日市市シルバー人材センターは三重県内で先駆けて設立され44年の歴史を誇ると伺っています。法人にはさまざまな形がありますが、社団法人とは、会員が集まって体をなしている組織。まさに会員のお一人お一人がシルバー人材センターを構成している。さらに公益社団法人であるセンターは、四日市市の為の公益的な事業にご尽力をいただいており、誠に感謝を申し上げます。

会員数が減少するなか売上高が上がってきており、会員皆様一人一人の負荷がかかりすぎていることに健康面が心配であるとのことですが、自治会でも「シルバー会員の人手が不足しているから仕事がお願いできない」といった状況を耳にすることがあります。地域社会にシルバー人材センターが求められている現状があります。

60歳以上の会員で構成される貴所におかれましては、雇用延長のながれのなか70歳定年制度も進み、新規会員の確保が難しい時代にあると思います。

皆様におかれましては地域の期待が有るという事は十分お分かりのことと思います。どうぞお体に留意されてますます元気にお仕事をしていただき、互助会を利用し人生の生きがいを見つけ日々是元気に過ごしていただきますことをご祈念申し上げます。

〝高齢者が働きやすい環境整備を〟

三重労働局 局長
金尾　文敬　様

（代読）
四日市公共職業安定所
所長　高木　俊宏　様

新型コロナウイルス感染症が5類に変更され、徐々にコロナ前の日常に戻りつつあります。令和4年度有効求人倍率は前年度から0・14P上回り現在の雇用情勢は改善に進んでおります。

さて、三重県下では高齢化が進み令和4年10月1日時点で65歳以上人口は53万人と全体の30・5％を占め、全国平均の29％を上回る状況となっております。現在高齢者の7割近くが65歳を超えても働きたいと希望しており、年齢にかかわりなく意欲ある高齢者が働く為の多様な就業機会を提供する事が求められています。この為高齢者の希望、特性に応じた多様な選択肢を共用できるような仕組みを検討することが近々の課題であり、とりわけ高齢者が活躍の場を見出すための環境整備の一つとしてシルバー人材センターの機能強化があげられます。

四日市市シルバー人材センター様におかれましては更なる会員数の拡大に向けた取り組みをお願いするとともに事業部の効率化、適正で安全な就業の徹底を合わせてお願いいたします。

〝インボイス制度の対応デジタル化の推進に向けた取組に邁進します〟

公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会
会長　中瀬　敦　様

（代読）
事務局長　結城真明　様

本日、永年のご功労により表彰をうけられる会員の皆様方には、心からお祝いを申し上げます。

シルバー人材センターは、高齢者が自助努力により就業を通じて生きがいを求め、併せて、地域社会に貢献されようとする会員の皆様の自主的な組織であります。

貴センターが「自主・自立・共働・共助」というシルバー人材センターの理念のもと多大なご尽力により事業運営に取り組まれていることに対して、深い敬意を表します。

ご承知のとおり、昨今のシルバー事業を取り巻く環境は「会員拡大」「安全就業の徹底」などに加え、新たな難題である「消費税のインボイス制度」（適格請求書保存方式）が本年十月より導入されます。さらに「業務効率化を図るためのデジタル化の推進」など避けては通れない課題があります。このような課題をしっかりと認識し、社会の変化に対応した新しい高齢者の就業機会の実現を図っていくことが求められています。

そのためには、会員皆様方のご理解とご協力が重要となります。県連合会といたしましては、会員拡大や安全就業を柱に新たな課題である「インボイス制度への対応」や「デジタル化の推進」についての取組に邁進する所存でございますので、ご賛同いただきますようお願い申し上げます。

出席いただいたご来賓

四日市市健康福祉部　次長　城田　昌直　様
社会福祉法人四日市市社会福祉協議会　常務理事・事務局長　須藤　陽子　様
公益財団法人四日市市スポーツ協会　会長　馬瀬　隆彦　様
四日市市老人クラブ連合会　連合会長　壺田　實　様
公益社団法人 鈴鹿市シルバー人材センター　副理事長　丹羽威知郎　様
公益社団法人 桑名市シルバー人材センター　理事長　辻内　倫夫　様
公益社団法人 東員町シルバー人材センター　理事長　水谷　史郎　様
公益社団法人 いなべ市シルバー人材センター　理事長　三好　成之　様